

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 平田機工株式会社
 コード番号 6258 URL <http://www.hirata.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 雄一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長兼IR・広報担当 (氏名) 藤本 靖博
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 096-272-5558

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	25,931	78.8	3,181	109.3	3,095	131.8	2,064	161.4
29年3月期第1四半期	14,499	21.2	1,519	71.5	1,335	47.6	789	72.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 2,217百万円 (648.2%) 29年3月期第1四半期 296百万円 (△57.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	214.55	—
29年3月期第1四半期	83.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	100,963	39,310	38.6
29年3月期	88,246	27,571	30.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 38,950百万円 29年3月期 27,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		0.00	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	11.7	9,000	9.1	8,800	9.5	6,000	1.8	635.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	10,756,090 株	29年3月期	10,756,090 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	320,574 株	29年3月期	1,320,574 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	9,622,329 株	29年3月期1Q	9,435,516 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、『添付資料』2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料に関しましては、当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、米国におきましては、労働市場の回復からの個人消費の持ち直しや企業業績の改善による設備投資が好調に推移しております。欧州におきましても、経済の不確実性が和らぐ中で、投資と輸出の回復から、景気回復が続いております。また、中国におきましては、不動産開発投資の減速やインフラ投資の伸びの鈍化が見られますが、個人消費と輸出は好調に推移するなど景気を下支えするものと見込まれております。一方で、米国の今後の政権運営や英国のEU離脱問題などの影響により景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

国内経済におきましては、米国やアジア新興国を中心とした景気持ち直しから輸出が増加を続ける中、企業収益の改善を背景にした設備投資の回復や、国内需要も人手不足が続くことで雇用・所得環境が改善するなど、内外需要の底堅さを背景に景気回復基調が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、生産量の増大に対し、生産リソースの最適な配分による負荷調整を積極的におこない、内製化率の拡大を推進するとともに、仕入体制の見直しによるサプライチェーン全体の更なる効率化を進めるなど生産体制の強化を図ってまいりました。また、海外子会社との協力、連携により受注量の拡大や現地調達、現地生産比率を高めるための取組みの一環としまして、今般、中国子会社でのロボット生産・販売開始により、これまでの課題であったコストダウンとリードタイム短縮を図るなど、生産量の拡大と収益性の向上に努めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は259億31百万円（前年同期比78.8%増）となり、営業利益は31億81百万円（前年同期比109.3%増）、経常利益は30億95百万円（前年同期比131.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億64百万円（前年同期比161.4%増）となりました。

事業部門別の営業概況は、以下のとおりであります。

1) 自動車関連生産設備事業

自動車関連生産設備事業におきましては、中国市場での小型車減税措置の縮小による自動車販売の伸び悩みや、米国市場におきましても全体としての需要は減少傾向にありますが、安定した労働市場からの高い購買意欲など、自動車販売を後押しする環境となり、引続き高水準で推移する中、米国市場や中国市場を中心としてパワートレイン関連、EV関連、自動車部品関連の案件の売上げが堅調に推移しております。これらの結果、売上高は107億31百万円（前年同期比114.6%増）となりました。

2) 半導体関連生産設備事業

半導体関連生産設備事業におきましては、IoT関連の普及や自動運転技術の進歩に伴い、産業機械向けおよび車載向けなど半導体需要の増加から設備投資につきましても拡大が見込まれる中、シリコンウェーハ搬送設備案件の売上高が堅調に推移しました。これに加え、有機エレクトロルミネッセンス（有機EL）ディスプレイにつきましては、スマートフォンでの採用の拡大が見込まれており、量産に向けて生産ラインを拡充する動きから、有機EL関連の蒸着装置案件の売上高が増加しております。これらの結果、売上高は98億79百万円（前年同期比47.1%増）となりました。

3) 家電関連およびその他生産設備事業

家電関連およびその他生産設備事業におきましては、国内での買換え需要や中国市場での需要拡大に伴い、白物家電を中心とした組立設備案件が堅調に推移しております。これらの結果、売上高は40億58百万円（前年同期比114.0%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

1) 日本

日本におきましては、自動車のパワートレイン関連、EV関連、自動車部品関連設備や、有機EL関連の蒸着装置案件の売上高が堅調に推移しました。損益面におきましても、売上高の増加に加え、内部リソースの有効活用による内製化率の拡大や仕入体制の見直しなど、原価低減活動を進めてまいりました結果、売上高は229億64百万円（前年同期比79.3%増）、営業利益は34億24百万円（前年同期比112.2%増）となりました。

2) アジア

アジアにおきましては、家電関連および半導体関連の案件を中心として予定どおり売上げ、製造費用につきましては、量産体制の整備など効率化による原価低減が図れました結果、売上高は22億17百万円（前年同期比297.5%増）、営業利益は2億62百万円（前年同期は76百万円の営業損失）となりました。

3) 北米

北米におきましては、自動車メーカー向けの案件を中心に、旺盛な設備投資を背景として、多くの受注案件を抱えておりますが、売上時期につきましては、第2四半期以降となることから売上高が減少しました結果、売上高は5億57百万円（前年同期比47.4%減）、営業損失は4億4百万円（前年同期は71百万円の営業利益）となりました。

4) 欧州

欧州におきましては、欧州市場の緩やかな景気回復基調が続く中、自動車関連設備および家電関連設備を中心とした受注を目論んでおりますが、依然として厳しい状況で推移しました結果、売上高は1億91百万円（前年同期比154.2%増）、営業損失は2百万円（前年同期は12百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて127億16百万円増加し、1,009億63百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金の増加75億78百万円、受取手形及び売掛金の増加41億84百万円であります。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて9億77百万円増加し、616億52百万円となりました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少22億25百万円、電子記録債務の増加21億41百万円、短期借入金の増加48億53百万円、未払費用の減少7億21百万円、未払法人税等の減少14億61百万円、前受金の減少10億18百万円、長期借入金の減少7億90百万円であります。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて117億39百万円増加し、393億10百万円となりました。その主な内訳は、資本剰余金の増加95億91百万円、自己株式の減少8億73百万円であります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の30.9%から38.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月11日に開示しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,311,446	15,890,240
受取手形及び売掛金	37,428,353	41,612,822
電子記録債権	8,996,571	9,625,885
商品及び製品	141,787	144,208
仕掛品	7,853,433	8,727,154
原材料及び貯蔵品	466,161	484,517
繰延税金資産	1,820,492	1,449,026
その他	2,581,110	1,911,837
貸倒引当金	△133,189	△159,082
流動資産合計	67,466,167	79,686,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,166,790	4,349,643
機械装置及び運搬具(純額)	1,622,778	1,554,128
工具、器具及び備品(純額)	481,185	482,103
土地	9,808,179	9,802,150
建設仮勘定	169,686	32,471
有形固定資産合計	16,248,620	16,220,497
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	582,537	574,804
のれん	1,355	-
その他	14,274	14,274
無形固定資産合計	623,949	614,860
投資その他の資産		
投資有価証券	2,562,553	2,834,407
破産更生債権等	38,579	38,595
退職給付に係る資産	790,612	995,611
繰延税金資産	13,677	13,645
その他	753,560	805,261
貸倒引当金	△251,075	△245,957
投資その他の資産合計	3,907,909	4,441,563
固定資産合計	20,780,479	21,276,922
資産合計	88,246,646	100,963,533

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,384,190	7,159,135
電子記録債務	10,486,064	12,627,492
短期借入金	11,998,651	16,852,335
1年内返済予定の長期借入金	4,397,608	4,316,608
未払金	869,602	830,124
未払費用	2,701,124	1,979,708
未払法人税等	2,363,359	901,564
前受金	4,651,867	3,633,718
賞与引当金	56,901	30,716
役員賞与引当金	118,188	-
製品保証引当金	297,956	327,033
工事損失引当金	228,161	127,128
繰延税金負債	42,219	28,849
その他	621,633	1,015,666
流動負債合計	48,217,528	49,830,081
固定負債		
長期借入金	9,406,924	8,616,522
役員退職慰労引当金	32,567	34,427
繰延税金負債	455,956	603,237
再評価に係る繰延税金負債	2,078,009	2,078,009
その他	483,883	490,304
固定負債合計	12,457,341	11,822,500
負債合計	60,674,870	61,652,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	2,409,902	12,001,147
利益剰余金	18,625,031	19,745,826
自己株式	△1,153,858	△280,103
株主資本合計	22,515,038	34,100,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	888,952	1,077,674
繰延ヘッジ損益	△40,733	△8,923
土地再評価差額金	4,206,808	4,206,808
為替換算調整勘定	490,366	370,197
退職給付に係る調整累計額	△828,763	△796,117
その他の包括利益累計額合計	4,716,631	4,849,640
非支配株主持分	340,105	360,478
純資産合計	27,571,776	39,310,951
負債純資産合計	88,246,646	100,963,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	14,499,945	25,931,138
売上原価	11,036,024	20,357,197
売上総利益	3,463,920	5,573,941
販売費及び一般管理費	1,944,021	2,392,334
営業利益	1,519,898	3,181,607
営業外収益		
受取利息	2,585	2,585
受取配当金	1,458	795
保険配当金	27,939	-
原材料等売却益	3,917	4,776
その他	16,279	13,047
営業外収益合計	52,180	21,204
営業外費用		
支払利息	26,382	30,128
為替差損	205,053	68,801
その他	5,253	8,147
営業外費用合計	236,688	107,077
経常利益	1,335,390	3,095,733
特別利益		
固定資産売却益	424	9
特別利益合計	424	9
特別損失		
固定資産除却損	235	28
固定資産売却損	-	480
特別損失合計	235	508
税金等調整前四半期純利益	1,335,580	3,095,234
法人税等	550,110	1,010,394
四半期純利益	785,470	2,084,840
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,387	20,415
親会社株主に帰属する四半期純利益	789,857	2,064,424

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	785,470	2,084,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△285,621	188,722
繰延ヘッジ損益	734	31,810
為替換算調整勘定	△236,478	△119,676
退職給付に係る調整額	32,323	32,109
その他の包括利益合計	△489,043	132,965
四半期包括利益	296,426	2,217,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	306,225	2,197,433
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,798	20,372

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年5月26日開催の取締役会決議に基づき、平成29年6月14日付で、自己株式1,000,000株の処分を実施いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が9,591,244千円増加し、自己株式が873,755千円減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が12,001,147千円、自己株式が280,103千円となっております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	12,808,013	558,031	1,058,480	75,419	14,499,945
セグメント間の内部売上高 又は振替高	580,589	308,002	67,094	20,477	976,164
計	13,388,602	866,034	1,125,575	95,897	15,476,109
セグメント利益又は損失(△)	1,613,611	△76,346	71,859	△12,790	1,596,334

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,596,334
棚卸資産の調整額	△76,645
その他の調整額	209
四半期連結損益計算書の営業利益	1,519,898

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	22,964,452	2,217,947	557,050	191,687	25,931,138
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,569,064	222,078	106,737	19,701	1,917,581
計	24,533,517	2,440,025	663,788	211,389	27,848,719
セグメント利益又は損失(△)	3,424,481	262,459	△404,887	△2,500	3,279,552

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,279,552
棚卸資産の調整額	△98,435
その他の調整額	489
四半期連結損益計算書の営業利益	3,181,607

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	22,522,441	160.3
アジア	2,217,087	212.1
北米	2,085,274	164.0
欧州	118,612	82.6
合計	26,943,415	163.2

当第1四半期連結累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	11,160,125	213.5
半導体関連生産設備事業	10,200,688	134.7
家電関連およびその他生産設備事業	4,201,252	145.5
その他	1,381,349	169.0
合計	26,943,415	163.2

(注) 1. 金額は、販売価格および製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
日本	19,643,764	103.9	29,924,540	101.7
アジア	3,688,875	270.5	5,068,501	109.8
北米	433,020	15.7	8,154,002	137.5
欧州	146,402	40.3	387,107	54.0
合計	23,912,063	102.2	43,534,151	107.0

当第1四半期連結累計期間における受注状況を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	5,026,544	68.1	19,680,034	112.2
半導体関連生産設備事業	12,542,102	115.4	15,575,665	120.1
家電関連およびその他生産設備事業	5,688,365	221.8	6,507,147	86.1
その他	655,051	25.3	1,771,304	67.6
合計	23,912,063	102.2	43,534,151	107.0

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3)販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	22,964,452	179.3
アジア	2,217,947	397.5
北米	557,050	52.6
欧州	191,687	254.2
合計	25,931,138	178.8

当第1四半期連結累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	10,731,728	214.6
半導体関連生産設備事業	9,879,361	147.1
家電関連およびその他生産設備事業	4,058,851	214.0
その他	1,261,196	142.0
合計	25,931,138	178.8

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。